

小児看護学概論 1単位（15時間）

- 科目目標：**
1. 小児看護の意義と役割を理解する。
 2. 小児観と小児看護の変遷を理解する。
 3. 小児各期の特徴を理解する。
 4. 保健統計及び健康増進・疾病予防のための保健活動を理解する。

講師：橋本陽子（教員）

実務経験内容：小児看護 13年

評価方法：筆記試験・課題により評価する

テキスト：系統看護学講座 小児看護学概論 小児臨床看護総論 小児看護学1、医学書院
国民衛生の動向

単 元	教 育 内 容	時 間	授 業 形 態	備 考
小児看護の特 徴と変遷、小 児と保健	1. 小児看護のめざすところ 1) 小児看護の対象 2) 小児看護の目標と役割 2. 小児と家族の諸統計 1) 出生と家族、出生率 2) 小児の死亡、死亡率 3. 小児看護の変遷 1) 小児看護のはじまり 2) 小児観の変遷 3) 小児の入院環境の変化 4) 現代の小児看護 4. 小児における倫理 1) 子どもの権利 2) 医療現場で起こりやすい問題点 5. 小児看護の課題 6. 小児の災害時の看護	15	講義	
小児の成長・ 発達	1. 成長・発達とは 2. 成長・発達のすすみかた（原理・原則） 3. 成長・発達に影響する因子 4. 成長の評価 5. 発達の評価			
小児各期の特 徴・看護	1. 新生児期の特徴 1) 運動機能、知的機能、情緒・社会性の発達 2) 発達に応じた世話と健康増進のための看護 2. 乳幼児期の特徴 1) 運動機能、知的機能、情緒・社会性の発達			

	2) 発達と基本的生活習慣の獲得、健康増進の看護			
単 元	教 育 内 容	時 間	授 業 形 態	備 考
小児各期の特 徴・看護	3. 学童期の特徴 1) 運動機能、知的機能、情緒・社会性の発達 2) 学童の養護と健康増進のための看護 4. 思春期の特徴 1) 生理的、知的・情緒的・社会的機能の発達 2) こころの問題と健康増進のための看護			
小児と家族を 取り巻く社会	1. 子どもにとって家族とは 1) 現代家族の特徴 2) 家族の役割 2. 法律と政策 1) 小児保健・福祉行政の推移 児童福祉法 母子保健法 虐待防止法 2) 学校保健 3) 予防接種 4) 医療費の支援 小児慢性特定疾病医療費助成制度 3. 現代社会における小児の諸問題 1) 小児の事故の特徴とその要因 4. 災害時の子どもと家族の看護			